

リゾクトニア・ラージパッチに

特に効きます。

日本芝で最大の病害、リゾクトニア・ラージパッチ。春に発生し、夏にはいったん回復したように見えますが、確実に防除しないと秋に再発します。リゾクトニア菌によるこの病害はグランサー水和剤で確実に防除してください。強い殺菌作用と長い残効性が力を発揮します。予防的な散布が特に効果的です。



リゾクトニア・ラージパッチ

芝生用殺菌剤

グランサー[®]水和剤

住友化学グループ



株式会社 日本クリーンアンドガーデン

東京都中央区東日本橋1丁目1番7号 ☎03-5687-3391

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用時期	使用 方 法
芝	葉腐病 (ラージパッチ)	200	発病初期	1㎡当り0.2リットルを散布
		500		1㎡当り0.5リットルを散布
	疑似葉腐病 (春はげ症)	1000	休眠期前 及び萌芽前	1㎡当り1リットルを散布
	疑似葉腐病 (象の足跡)		発病初期	
ベントグラス	雪腐小粒菌核病	500～750	根雪前	1㎡当り0.5リットル～1リットルを散布
	疑似葉腐病	1000	秋～春期	1㎡当り1リットルを散布

■リゾクトニア・ラージパッチ、雪腐小粒菌核病に優れた効果を示します。

■長い残効性があります。(約45～60日)

■処理回数が少なく、経済的です。

■強い殺菌作用があります。

上手な使い方

■リゾクトニア・ラージパッチの防除には、グランサー水和剤1～2gを0.5～1.0ℓの水に溶いて1㎡に均一に散布します。

■春、秋の発生に対しては6～8週間間隔で予防的に春は2～3回散布、秋は1～2回散布します。

■雪腐小粒菌核病には必ず根雪前に1～2回散布してください。

試験成績

供試薬剤	希釈倍数	発生面積	発生面積率	薬害
グランサー水和剤	500倍	0	0	—
	1,000倍	0	0	—
対照A水和剤	500倍	9.7㎡	2.9%	—
無散布	—	133.1㎡	41.1%	—

試験場所 大阪府茨木市
草種 こうらいしば
散布時期 昭和55年3月19日、4月2日、16日、30日
調査月日 昭和55年5月15日
発生状況 4月中旬より発生し、調査時は中程度の発生

01.10:Z

包装：1kg×10袋

【農業適正使用運動】 ■農業は使用説明をよく読んでからお使いください。 ■薬効・薬害は栽培条件・環境・使用方法などによって異なることがあります。とくに天候や作物の生育が異常なとき、その他疑問があるときは指導者に相談するなどよく注意してください。 ■品質保持のため適正な保管をしてください。 ■人畜・魚介類・火気などの事故防止に十分ご注意ください。 農業工業会